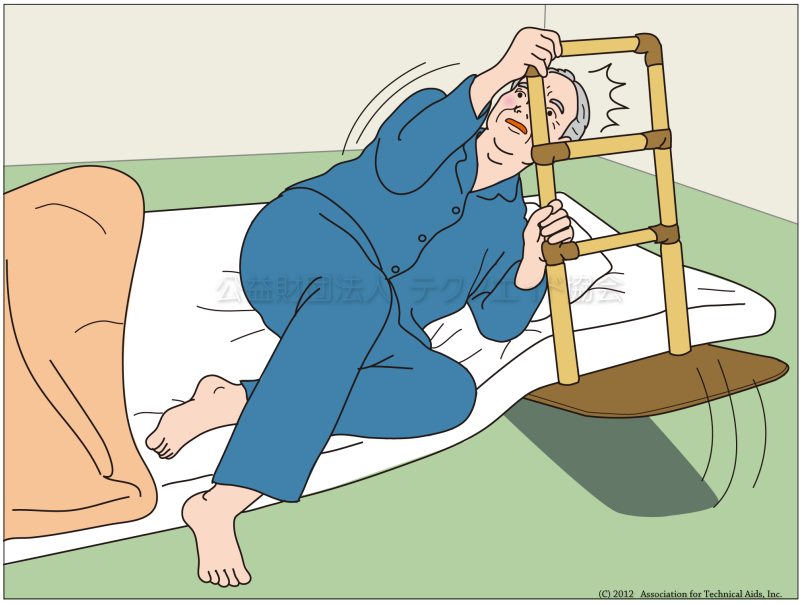
Case：225

ベースごと大きく傾き、ひっくり返りそうになる

場面の説明

手すりを引っ張るようにして立ち上がろうとしたため、手すりが傾いてひっくり返りそうになった



利用シーン	起居・就寝 立ち座り
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	手すり
分類コード(CCTA95)	123009(床置き式起き上がり用手すり)
介護テクノロジー	―
二次元バーコード	

解説

床置き形の手すりは、比較的導入が簡単で効果が大きいことから、特に在宅での利用が進んでいます。ただし、手すりを引く（押す）方向によっては不安定になることがあり、使い方には注意が必要です。

参考要因

人：手すりが倒れると思っていなかった
人：力のかけ方によっては倒れてしまう手すりであることを説明していなかった
環境：立ち上がりの動作と床置き手すりの特徴から、安全な使用ができるかどうかの判断をする人が関与していなかった

Copyright 2000-2012 Association for Technical Aids, Inc. All rights reserved.